



自ら求めて 前進!!

令和7年度 修了式の講話 ～次なるステップへ進む皆さんへ～

本日、令和7年度の修了式を迎えました。一年の学習を終え、次のステップへ進む皆さんに、大切にしてほしい「三つのこと」を伝えます。

1. 「挑戦」— 不安を越えて一歩前へ

「挑戦が大切だ」とは誰もが言うことですが、中学生という多感な時期は一歩踏み出すことに臆病になりやすい時期でもあります。皆さんに問いかけます。

「成功した時の喜び」と「失敗するかもしれない不安」どちらの気持ちが強いですか？ 失敗しても、それは決して無駄にはなりません。

「失敗しても大したことない！まずはやってみよう」というチャレンジ精神を、持ち続けてほしいと願っています。

2. 「仲間」— 自分を映す鏡

この一年、仲間の良いところをいくつ見つけられましたか？ 私が小学校のころ、「10人褒めると、10人から褒められている。」「10人の嫌なことを言っていると、10人から言われている可能性がある。」という言葉が教わった記憶があります。

周囲との関係は、自分自身の心の在り方を映し出しているのではないかと思います。仲間の長所を見つけようとする姿勢は、巡り巡って自分の人間性を豊かにし、成長させてくれると感じます。

3. 「節目」— 竹のように強く、しなやかに

竹に「節」があるのは、強風に吹かれても折れず、しなやかに天高く伸びるためです。学校生活も同じです。四月の決意や1年間の行事だけでなく、精一杯頑張った日、あるいは後悔した日、日々の積み重ねと記憶に残る日が、皆さん独自の「節目」となります。来年度も自分らしい節目をしっかり刻んでください。



転退職の先生方です

職名	氏名	教科	年数	転出先等
<p>今年度末で9名の教職員が転退職で異動することとなりました。大変お世話になりました。</p> <p>個人情報保護のため、氏名等は掲載しておりません。</p> <p>ご了承ください。</p>				

大変お世話になりました

1年間という短い期間でしたが、本校での勤務を終了することとなりました。校長として初の勤務地で不安もありましたが、素直な生徒たちに囲まれ、保護者の皆様の深い御理解と御協力、地域の皆様の温かい御支援のお陰で安心して職務に取り組むことができました。



新任地でも、山内中学校で学んだことを活かし、与えられた職責を果たすべく努力を積み重ねてまいります。大変お世話になりました。

3つのイラストは生成 AI 作成です

